

【記入例】（温泉現況報告書）

様式第8号(第9条関係)

温泉現況報告書

年 月 日

岡山市保健所長 様  
報告者

住所	(主たる事務所の所在地)	岡山市北区大供一丁目1番1号
フリガナ		オカヤマ タロウ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">押印は不要</span>
氏名	(法人にあっては名称及び代表者氏名)	岡山 太郎 (法人の場合は、法人名、代表者役職、代表者名)
電話番号		(086) 803 - 1000

岡山市温泉法施行細則(平成6年市規則第77号)第9条の規定により、令和●年3月末現在の温泉の採取状況を次のとおり報告します。

温泉源の名称		鹿田温泉				
温泉のゆう出地		岡山市北区	大字	字	地番	
		鹿田町			1-1	
温泉源の所有者		岡山市大供一丁目1番1号				
住所氏名		岡山 太郎				
温泉源等の状況	ゆう出状況	掘削(自噴、 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">動力揚湯</span> 、休止)	自然ゆう出			
		ゆう出量	200 L/分	温度	18.5 °C	
	成分	泉質	アルカリ性単純温泉			
		分析年月日	令和元年 6 月 4 日			
		登録分析機関	〇〇検査センター			
	ゆう出路	登録番号	〇〇県第〇〇号			
		深さ	123 m			
	動力装置	設置の有無	有			
			動力種類	水中モーター		
		出力	3.7 kW			
ポンプ		種類	深井戸用水中ポンプ			
		形式	S45PA-15			
		称呼口径	50 mm			
揚湯能力	150 L/分					
設置位置	GL	⊕	30 m			

利用状況	利用区分	温泉源との距離	20 m		
		公共の浴用 公共の飲用 ・ 自家用			
		その他の利用 (目的)			
	未利用 (理由)				
利用施設及び利用量	利用施設(者)名	利用施設の種類	利用量(m³/日)		
	鹿田温泉	公衆浴場	150		
	〇〇温泉サービス(株)	タンクローリー	5		

「温泉動力装置許可申請者」、「温泉利用許可申請者」等、温泉源から温泉を採取する方で報告してください。

備考 1 所定の欄に全部を記載できない場合は、別紙に記載して添付すること。  
2 利用施設及び利用量の欄には、自家用及びその他の利用についても記載すること。

今年の3月末の状況で報告してください。  
※ 温泉源が複数ある場合は、泉源ごとに報告書を作成するか、「①〇〇温泉・②〇〇温泉」のように記入する若しくは別紙に記載してください。

「温泉動力装置許可申請」や「温泉利用許可申請」等の内容を参考に記入してください。  
※ 報告者内容に変更がある場合は、保健所にお問合せください。

温泉水を他の者に販売等する場合は、販売先を「利用施設(者)名」に、販売先での用途等を「利用施設の種類」に、販売量を「利用量(m³/日)」に記入してください。  
昨年の4月1日から今年の3月31日までの期間での1日当たりの利用量を記入してください。  
※ 日量の変動が大きい場合は、平均値としてください。1,000 Lが1m³になります

【問合せ先】  
〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目1番1号  
岡山市保健福祉会館2F  
岡山市保健所衛生課環境衛生係  
電話番号 (086) 803-1258 (直通)